



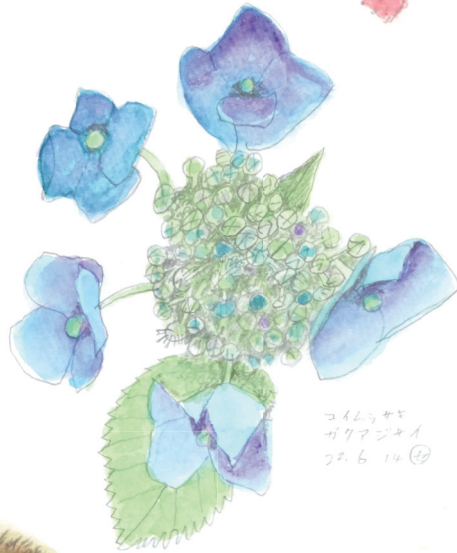
マユミ
20. 10. 13 ㊟



14ゴ
2011. 5. 31 ㊟



イワタバコ
20. 8. 25 ㊟



コイロササ
ガクアジサイ
20. 6. 14 ㊟



サササウツギ
20. 5. 29 ㊟



シシザンカ
21. 5. 23 ㊟



ゼンマイ
2008. 4. 1 ㊟

●セッローのおくりもの。

2018年5月3日.木祝 — 5月13日.日
定休日9日 OPEN 11:00 — 18:00

同時開催 「早川ユミの野生の衣服展」

●菜の花暮らしの道具店

3日.4日.5日は、ユミさんが、うつわ菜の花や暮らしの道具店にいられます。

セッローさんが、亡くなった。

高知の谷相で亡くなって1年が経とうとしている。

早い、早い。何かしなくてはと思っていたところ、息子の小野哲平さんに呼ばれて作品を見に行った。おもしろい。小さな絵が160点。それにかんざしと、土から生まれた動物たちや仏様、空想のもろもろ。まるで隣にセッローさんがいて、声をかけられそうな気がした。セッローさんと一番最初に会ったのが、松山。しっとりとした工場が続く絵で、暗く、もの悲しかった。その当時はレントゲン技師だった。それがかんざしをつくりはじめて、若い女のひとに囲まれ始めてから変わっていったのか、絵だけでなく、手でものをつくることも含めて、明るくかろやかに変わっていったように思う。

どうか皆さまにも持ってもらいたい。セッローさんのおくりもの。

うつわ・菜の花 店主・たかはしいち



小野セッロープロフィール

- 1929年 岡山県に生まれ、若いときから絵を描き始める。
- 1993年 名古屋で個展
- 1995年 小田原 和菓子菜の花で「小野セッロー・早川ユミ」二人展
- 2005年 「セッローさん」「セッローさんのスケッチブック」祥見知生著 ラトルズ
- 2008年 「セッローさんのものづくり」祥見知生著 アノニマ・スタジオ
- 2009年 牧野植物園にて個展
- 2012年 愛媛県松山から高知に移住
- 2016年 東京馬喰町ART+EATにて個展「小野セッローの88歳の手仕事」
京都ホホホ座にて「小野セッローと京都」個展
- 2017年 愛知 星月夜 高松 まちのシユレ 福岡 梅屋にて展覧会
- 2017年 7月13日 没

うつわ菜の花

<http://utsuwa-nanohana.com>

小田原市南町1-3-12 電話 0465-24-7020

小田原駅東口より箱根方面へ向かうバス利用 [箱根口]バス停下車徒歩3分